

滋賀

移住に興味のある方・検討中の方も大歓迎

つながり!

移住者交流会

in 湖南

日時: 2020年11月14日(土曜日)

10:30~13:30

会場: DONGREE BOOKS & STORY CAFE

(滋賀県湖南市石部西1丁目5-7)

参加費: 1,500円(昼食[ドリンク付]代)

滋賀移住・交流促進協議会では、滋賀への移住・定住を促進するため、これから滋賀に移住したいと検討している人たちや、滋賀に移り住んだ人同士の交流会を開催します。

移住を考えているけれど、どこに相談したらいいのか、移住した人はどんなこと感じているのかという悩みから、移住後のリアルな体験などについて、ざっくばらんに話し合いながら、喜びや悩みをシェアしてみませんか？今回は、湖南市石部にある、古民家を改修したブックカフェで開催します！

店内の様子↓



※新型コロナウイルス感染症対策について

感染予防のため、受付にて検温および手指のアルコール消毒を行い、交流会はマスク着用を原則とします。

また、以下の項目に当てはまる方は参加をご遠慮いただきますようお願いいたします。

- ・当日に発熱や、咳などの症状がある
- ・ご自身、または同居者が新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者である

プログラム

10:00 開場
10:30 開始
10:45~12:00 ゲストトーク
12:00~13:00 ランチ休憩&懇親会
(ゲストも参加)
13:00~13:30 全体質疑応答・閉会

コーディネーター



柴崎 友佑
(ドリー)氏

Dongree代表・DONGREE BOOKS & STORY CAFE店主・
湖南省地域おこし協力隊・NCL湖南所属

2015年、WEB制作事業『Dongree』を開業。翌年2016年には『Dongree コーヒースタンドと暮らしの道具店』をオープン。WEB制作者からコーヒースタンド店主に転身。

2017年以降は店舗経営をしながら、『手仕事のマーケットづくり』を店舗内外で多数行う。京都鴨川の源流、雲ヶ畑では、約50組の個人店・作家・ミュージシャンを呼んだ「一日村」のようなマーケットイベントも2年連続開催。

2019年、滋賀県湖南省に移住。古民家セルフリノベーションでの職住一体生活が始まる。

現在はブックカフェの経営と共に農園や焙煎事業を始めるなど、活動の幅を拡大中。

事業目標は、“お金に頼らず豊かに暮らす”コミュニティ、『Dongree村』を世界のどこかに作ること。

ゲスト



宅建士
遺品整理士
古民家鑑定士

吉田
健太郎氏

38歳の時に地域おこし協力隊として滋賀県湖南省に移住し、協力隊として地域のイベント企画・運営等を行う。その後、空き家管理・遺品整理業「こあき屋」の設立や、“終活”に関する業務をスタート。また、セミナー講師としても多方面で活躍。協力隊卒業後は湖南省の空き家サポートセンターの新規立ち上げに関わり、また業務委託により運営を行う。その他地域の活動にも参加。近年、終活事業を独立させる等、活動の幅を広げ続けている。

ゲスト



株式会社
ジャパニーズ
代表

中野
龍馬氏

22歳の時にWEB制作の個人事業主としてジャパニーズを立ち上げ、現在ではWEB制作事業とコワーキングスペース『今プラス』の運営を主に行っている。

また、中野氏個人の活動として「滋賀と世界で1000個の新しい仕事を作る」を目標に掲げた多数のプロジェクトを同時進行させており、地域内外の各種事業だけでなく、移住者との関わりも多く持つ。

プロジェクトの一例：ウェブサイト「日刊滋賀県」「滋賀県Uターン物語」により各種情報を発信

お申し込み

締切：11月10日（火） 定員：先着15名

以下に必要事項を記入の上、FAXいただくか、電話、Eメールで必要事項をお知らせください。また、駐車場に限りがあるため、公共交通機関でお越しください。お車の場合は申込時に連絡をお願いします。

※アクセス方法：JR草津線石部駅から徒歩12分

お名前	代表者様	同伴者様
ご連絡先	TEL:	E-mail:

TEL: 077-528-3243 / FAX:077-528-4820 / E-mail: iju@pref.shiga.lg.jp

滋賀県総務部市町振興課地域戦略支援係 担当：渡邊、寺村

主催：滋賀移住・交流促進協議会